

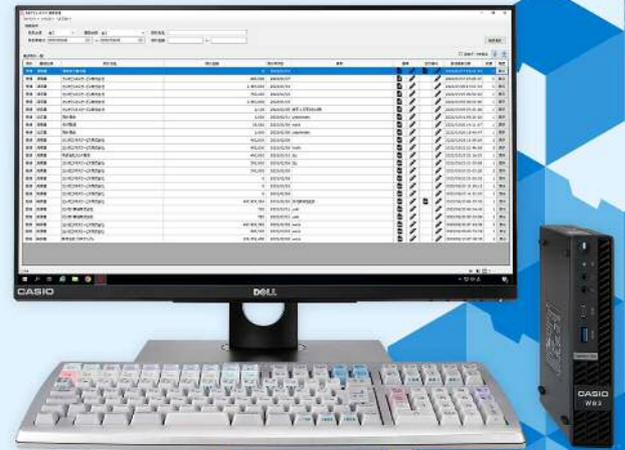
準備はお済みですか？



2024年1月1日、電子取引のデータ保存が必要になる
「電子帳簿保存法」義務化がスタートしました

見積書・納品書・請求書などを保存しておく

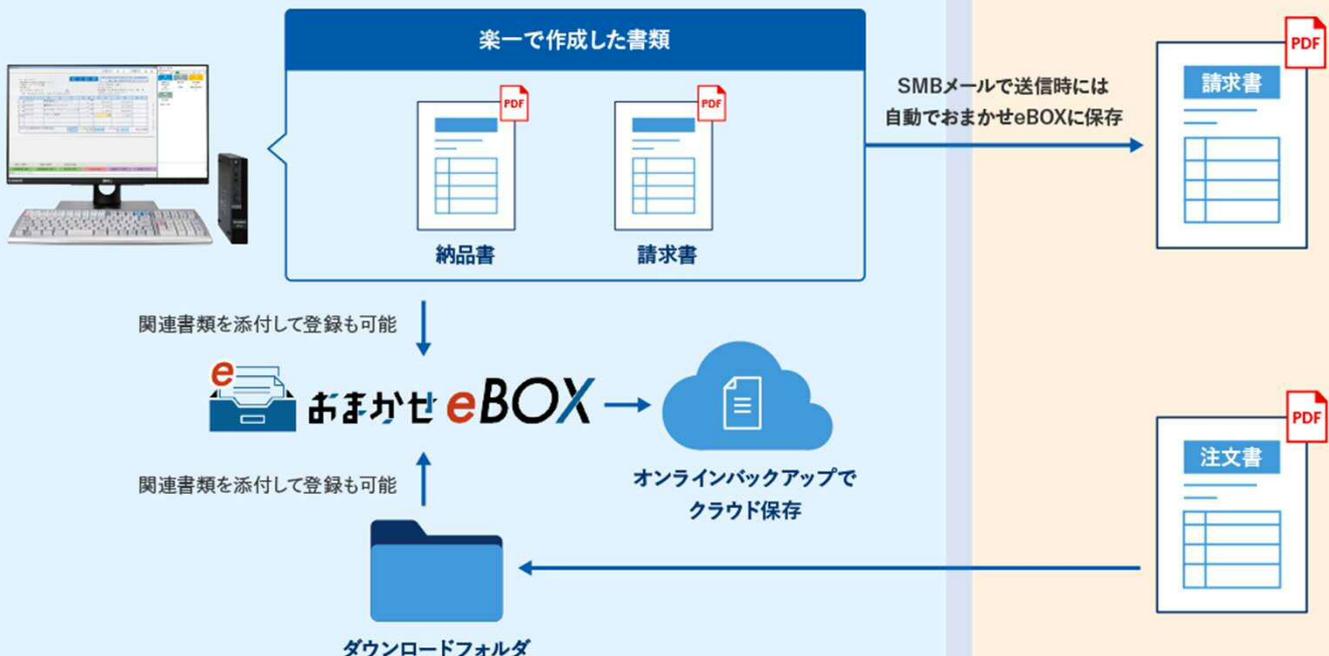
楽一の電子帳簿保存法対応アプリケーション



電子帳簿保存法の要件を満たした上で国税関係書類を保存する、楽一のアプリケーションです。
 日々やり取りされている取引関係書類を電子化し、一元管理することができます。

楽一（自社）

取引先



裏面もチェック





現在の電子取引データの保存方法をご確認ください



おまかせ **eBOX** は

カンタンな3STEPの操作で、電子帳簿保存法に対応

STEP01

電子取引データ
(PDF) を取込

Webメールで受け取った電子取引データをデスクトップ上の「おまかせe-BOX登録」アイコンにドラック&ドロップするだけでOK



STEP02

自動で取り込んだ
内容を確認・登録

取り込んだPDFのテキストを自動解析し、その結果を自動で各項目ごとに表示



検索要件

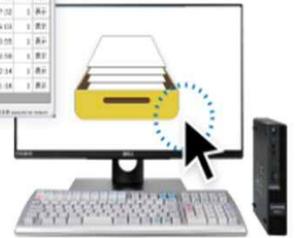
- ・取引年月日
- ・取引金額
- ・取引先名
- ・書類分類
- ・備考欄

取り込んだ文章を解析した結果を自動で表示します。

STEP03

法に準拠した
検索方法で確認

登録した書類はデスクトップ上の「おまかせe-BOX書庫管理」からいつでも確認が可能



今月は

恵方巻のお話

2月3日は節分です。節分というのは、立春・立夏・立秋・立冬と分けられた節季の前の日のことを指します。旧暦では、立春の頃が一年の初めとされ、最も重要視されていたので、節分といえば、一般的に立春の前の日を示すようになりました。

節分といえばまず思い浮かぶのは豆まきですが、近年では恵方巻きを食べる習慣も一般化してきました。その起源は諸説ありますが、いずれも近代に入ってから始まったことで、関西方面から伝わったものといわれています。

「恵方」とは陰陽道で、その年の福德を司る年神様がおりる方向を示し、その恵方に向かって事を行なえば、「何ごととも吉」とされてきました。「恵方巻き」「恵方寿司」とはその方向を向いて巻き寿司を食べることから、その名で呼ばれるようになったのですが、巻き寿司を切らずに一本丸ごと食べることは、「縁を切らない」という意味が込められています。このほかには、七福神にちなんで七種類の具材が入れられ、「福を巻き込む」という願いが込められています。

最近のスーパーなどでは、かなり工夫を凝らした恵方巻が売られています。美味しくそして楽しみながら、吉を呼び込んでみるのもいいですね。

2024年の恵方は「東北東」

株式会社リアライズ

塩尻市広丘吉田1150-3

TEL0263-57-1873 / FAX0263-57-1874